

# 介護技術の基本

～食事ケア・排泄ケア・  
認知症ケアのポイント～  
オンデマンド(動画配信)型研修

令和6年度老人施設課程(テーマ別Ⅰ)

配信期間

令和6年9月2日(月)10:00

～10月21日(月)17:00

開催方法

職場または自宅にて動画視聴

※受講決定しましたら、入金確認後、視聴期間1週間前をめどに  
視聴用HPのユーザーID・パスワードをメールにてご連絡しますので、  
上記期間内にご視聴ください。

申込締切

令和6年8月8日(木)まで

申込締切後1週間以内に受講決定および振込先  
のご案内をいたします。

対象

お申込みの高齢者福祉施設に勤務する**すべての職員(非常勤含む)**

※職場内研修としてご活用いただくため、事業所・施設ごとでの申込  
(法人単位ではなく、事業所単位でお申し込みください)

動画でマナブ!  
繰り返しマナブ!  
みんなでマナブ!

受講料

大阪府社会福祉協議会 施設部会員 1事業所・施設 8,000円

大阪府社会福祉協議会 非会員 1事業所・施設 12,000円

※振込先は受講決定通知メールをご参照ください。

研修内容

1コマ約20分×6コマ ※プログラムの詳細は下記をご確認ください。

- ・インターネット等の通信料、受講にかかる費用は受講者の負担になります。
- ・本オンデマンド研修は、LMSの機能を有していないため、受講証明はできません。
- ・動画視聴にかかるID・パスワード、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。  
本研修を申込された事業所内のみ利用可能です。お申込されていない事業所との共有は固く禁じます。
- ・受講状況の確認のため、視聴された人数(受講人数)のご報告とアンケートのご協力をいただく予定です。



時間	内容	講師
各コマ 約20分	食事介助編	
	①食事介助のポイント ※実演あり ・嚥下の仕組み ・先行期、口腔期、咽頭期、食道期の役割 ・椅子に座って、車椅子上で、ベッド上で食べる際の留意点 ・キーワード「前かがみの姿勢」	社会福祉法人カナン 特別養護老人ホームあんり 施設長 八尾 英人 氏
	②利用者の状態に合わせた環境作り(シーティング) ※実演あり ・シーティング:食事姿勢と椅子・各種車いすの選定と調整 ・キーワード「前かがみの姿勢」	ケア研究会PAD Lab. 代表・理学療法士 土井 敏之 氏
	排泄介助編	
	③消化と排泄ケアの仕組み、ケアのポイント ・括約筋の動き、尿意を我慢するメカニズム、高齢者の膀胱 ・排便のメカニズム:食事摂取から排便までの過程 ・姿勢の保持、観察のポイント	社会福祉法人カナン 特別養護老人ホームあんり 施設長 八尾 英人 氏
	④利用者の状態に合わせた環境作り(福祉用具の活用) ※実演あり ・福祉用具の活用:その人に合わせた福祉用具の選定と調整 ・前かがみの姿勢を作る、立ち上がり ・キーワード「下腿長」「前かがみの姿勢」	ケア研究会PAD Lab. 代表・理学療法士 土井 敏之 氏
	認知症ケア編	
	⑤認知症ケアの基本とBPSDへの対応 ・認知症の症状の理解とBPSDが起こるメカニズム ・BPSDへのケアの考え方	社会福祉法人恭生会 五領・上牧地域包括支援センター 福井 梨恵 氏
⑥認知症の症状がある方への食事・排泄時のケアのポイント ・食事場面の事例から学ぶ ・排泄場面の事例から学ぶ	(認知症地域支援推進員・大阪府認 知症介護指導者)	

【お問い合わせ】

(福)大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター

研修グループ(福野・渡邊) TEL 06-6762-9035

ホームページ <https://www.osakafusyakyu.or.jp/kensyu-c/>

研修グループHPから  
簡単申込



お申込みは

こちらをクリック

各職場で“スーパーバイザー”として活躍する人材を養成し、スーパービジョンの視点から人材育成を考え、実践に活かすことを目的に開催します。

「専門性や価値・倫理といった対人援助における基本」と日々の実践を振り返るとともに、1人ひとりの専門職が十分に能力を発揮し、実践の中でスキルアップを図ることができるような「スーパービジョンの体制整備とその方法(技術)・知識等」について講義と演習を通して学びます。

# 令和6年度 スーパービジョン実践者 養成ゼミナール

## ～対人援助の基本とスーパービジョンの実際～

9月13日(金)、10月4日(金)、11月1日(金)、12月6日(金)

10:00-17:00 上記4日間+人権研修(2月頃予定)

\*人権感覚豊かな福祉職員の養成を図るため、上記4日間とは別に人権研修(動画配信型)を受講していただきます(必須)。詳細は後日お知らせします。

### 会場

1・3・4日目:大阪社会福祉指導センター4階研修室1(大阪府中央区中寺1-1-54)  
2日目:大阪府社会福祉会館301(大阪府中央区谷町7丁目4-15)

### 受講料

20,000円(振込)  
※振込先は申込締切日後1週間以内にお送りする「受講決定メール」にてお知らせします。

### 定員

30名(先着順)  
申込締切 8月2日(金)17:00までに  
次頁申込フォームからお申込

### 受講対象

社会福祉施設に勤務し、職場においてスーパーバイザーの役割を果たす立場にある方(主任、指導的職員等)または、今後その立場に就く予定のある方。  
ただし、施設長の推薦が必要。人権研修(動画配信型)を含め全日出席できる方。  
\*施設種別を横断した研修内容となりますので、全種別の施設が対象です。  
\*研修後、毎回取り組まれた課題を元に、次回の講義と演習をすすめます。  
\*4日間のうち3日以上出席し、人権研修(動画配信型)を受講された方には本センター所長名で修了証書を発行いたします。

### 講師

小山 隆 氏 (同志社大学 社会学部 社会福祉学科 教授)

### 問い合わせ先

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター研修グループ  
【担当:神谷・渡邊・谷】TEL:06-6762-9035

研修プログラム詳細と  
申込フォームは次頁  
をご参照ください。

## 講座の狙い

- スーパービジョン実施の前提として必要となる社会福祉援助／対人援助の基礎知識や倫理について学ぶ
- スーパーバイザー／スーパーバイジー体験をする
- 各自が現在抱えている課題への何らかの解決策を見出す など

## 講義

### 福祉専門職としての対人援助

- 誰が、援助関係における「主体」か？
- 対人援助にあたって大切にしたいこと —ソーシャルワークの原則から—
- 援助専門職にとっての専門性とは
- 専門職倫理の検討を通して
- スーパービジョンについて

## 演習

### 提出した宿題をもとに演習(グループワーク)と講師による総括

- ピアスーパービジョン
- グループスーパービジョン
- ※少人数での演習の中でスーパーバイザー役とスーパーバイジー役を体験することで、**職員指導のスキルアップ**や**日々の実践の振り返りの機会**となります！
- ※1日目～3日目終了後、「受講者自身が現在抱えている悩みや具体的事例」をもとに宿題を作成いただき、次回のゼミナールでスーパービジョンの実践演習を行います。宿題の内容、提出方法等詳細については各回終了後、事務局より説明いたします。

## 過去の受講者の声

4日間の研修において、とくにグループワークの時間が濃かったと感じました。スーパービジョンについて、これまでも何となく分かっていたつもりでしたが、実践を繰り返すことでより学びが深まり、スーパービジョンとは？と聞かれても答えられるようになったかと思います。

バイザーとバイジーをグループワークを通して体験して相互理解することの大切さを学びました。考え方の違いをきちんと認識したうえで歩み寄れる部分であったり落としどころを見つけることで円滑な職場環境につながっていくと感じました。

職員に対するスーパービジョンの観点から、介入することの大切さを学びました。相談に対して、何かアドバイスを何か答えを出さないといけないと思う気持ちが強かったが、それだけではない視点もあり、今後の参考になりました。

研修申込フォームは[こちら](#)



# 研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

## 研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。研修申込みされる皆様におかれましてもご協力くださいますようお願い申し上げます。

### ■安心できる受講環境のために

- ・各事業所におきましても、引き続きの感染対策をされていることと存じます。お互いに安心して研修を受講できるように、各自で感染対策をお願いいたします。
- ・本センターとしては、会場入口に消毒液を設置しておりますので、適宜ご利用ください。また、休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミは、各自お持ち帰りいただきます。

なお、地震・台風など自然災害等により、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。

中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

大阪府委託事業  
福祉と人権の  
研修ネットワーク  
おおさか主催

令和6年度

# 第2回 福祉職員研修【初任者】 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

3日間の中で福祉職員の心構えを学び、仲間とともにこれからのキャリアを考える研修です。  
グループワークを中心とした学びの中であなたの未来図を描きましょう。

日程  
(3日間)

9月2日(月)9日(月)10:00~17:00

17日(火)9:30~16:30【3日間】

+ 受講者交流会(3日目終了後16:30~17:30 任意参加)

※プログラムの詳細は2頁目をご参照ください。

会場

大阪府社会福祉会館 301

(大阪市中央区谷町7丁目4-15)

対象

福祉職に従事して**職務経験半年~2年以下の職員**で  
**3日間ともに参加可能**な方

申込  
締切

7月26日(金)14:00までに

下記申込フォームから申込

先着順ではありません。申込締切日までに  
受付し、定員を超えるお申し込みをいただいた  
場合は、センター所長により**抽選**とします。  
受講可否は締切後、1週間以内にメールで  
ご連絡差し上げます。

定員

30名(抽選)

※1施設1名の  
お申し込みで  
お願いいたします。

参加費

受講料8,000円+テキスト1,210円(税込)

※テキストは「**[改訂2版]福祉職員キャリアパス対応生涯研修  
課程テキスト~初任者編~**」(令和3年6月刊行)を使用します。

以前のものは使用できませんのでご注意ください。

テキストを読み、事前課題を行ったうえでご参加ください。

すべてのプログラムを修了し研修受講後の事後課題を  
提出いただいた方には修了証書を発行します。

講師

岩井 美詠子 氏

(ダブルアイズ 代表 教育・研修コンサルタント)

〔人権研修〕古川 隆司 氏

(追手門学院大学 社会学部 社会学科 教授)

研修申込  
フォームは**こちら**

研修プログラム詳細は  
次頁をご参照ください。

# 研修プログラム(予定)

この研修では事前課題を柱に研修を進めます。  
テキストを読み、事前課題に取り組んだ上でご参加ください。  
※事前課題の進め方の詳細は、決定通知にてお知らせいたします。

## 【1日目】 9月2日(月)10:00~17:00

時間	セッション	コースの概要	講師
10:00~ 12:00	1	【基軸科目】 <研修オリエンテーション> <福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理> ・導入講義、相互紹介、フィードバック講義	ダブルアイズ 代表 岩井 美詠子 氏
13:00~ 15:00 (休憩含)	2	【基礎科目】 <福祉サービスの基本理念・倫理の基礎を理解する> <組織の一員としてのフォローアップの醸成> ・導入講義、理解促進テスト個人ワーク ・グループワーク、フィードバック講義	
15:00~ 17:00	3	<接遇マナーと「報・連・相」の理解> ・導入講義、グループワーク、フィードバック講義	

## 【2日目】 9月9日(月) 10:00~17:00

時間	セッション	コースの概要	講師
10:00~ 11:30	人権	【人権研修】 <福祉サービスにおける人権の視点を考える>	追手門学院大学 社会学部 社会学科 教授 古川 隆司 氏
12:30~ 17:00 (休憩含)	4	【啓発科目】 ・導入講義、啓発課題個人ワーク ・グループ討議、フィードバック講義	ダブルアイズ 代表 岩井 美詠子 氏

## 【3日目】 9月17日(火) 9:30~16:30

時間	セッション	コースの概要	講師
9:30~ 11:30 (休憩含)	4 (続き)	【啓発科目】 ・導入講義、啓発課題個人ワーク ・グループ討議、フィードバック講義	ダブルアイズ 代表 岩井 美詠子 氏
12:30~ 14:30 (休憩含)	5	【行動指針の策定】 ・導入講義、行動指針マップづくり/グループ討議 ・グループ発表、フィードバック講義	
14:30~ 16:30	6	【キャリアデザインとアクションプランの策定】 ・導入講義、個人ワーク ・相互紹介、総括講義	
16:30~ 17:30	交流会	受講者交流会(任意参加)	

グループの方と色々な話ができて、現場とはまた違った体験・学びがありました。

普段自己分析で気付けない部分の意識や、普段何気なく行っているコミュニケーション等について、その意味を再認識することができました。



現場から離れた場所で仕事や今の自分、これからについて、福祉サービスについてなどを学び、改めてゆっくり考える機会になりとても貴重な時間になりました。

過去の受講者の声

参加  
任意

# 令和6年度

第2回福祉職員研修【初任者】  
福祉職員キャリアパス対応  
生涯研修課程

仕事の中で  
楽しかったこと、  
困っていること  
は？

研修で  
学んだことを  
これからどう  
実践していく？

## 受講者交流会

先輩職員に  
言いたいこと、  
聞きたいこと  
は？



3日間共に学び合った仲間と、  
交流会で更なる横のつながりをつくりましょう！

内容

福祉職員研修（初任者）を3日間受講し、研修で学んだことをこれから職場でどのように実践していくか、今どのような気持ちで働いているのか、仕事のやりがいや手ごたえ、ちょっと困っていること、等について、同じ立場の仲間同士で意見交換を行います。

日時

9月17日（火） 16:30～17:30  
※研修3日目終了後

会場

大阪社会福祉指導センター4階  
（大阪府中央区中寺1-1-54）

お問い合わせ

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ  
【神谷・福野】TEL:06-6762-9035

## 研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

### 研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。「参加者の皆様へのお願い」事項にご協力ください。

#### ■安心できる受講環境のために

- ・会場入口に消毒液を設置いたします。
- ・休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミはお持ち帰りいただきます。

#### ■参加者の皆様へのお願い

##### ペアワークやグループワーク時のマスクの着用へのご協力

- ・お互い気持ちよく受講いただくため、マスクの着用へのご協力をお願いします。

##### 消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒にご協力をお願いします。
- ・会場入口に、消毒液をご用意していますので、ご活用ください。

なお、感染症に限らず、地震・台風等自然災害などにより、やむを得ず研修を中止または延期させていただきます。

中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

ZOOMによるオンライン研修(講義+グループワーク)

令和6年度 栄養士・調理師研修会【高齢・障がい者分野】

# 「看取り期を豊かにする栄養ケア」

～食への「おもい」に応えるために栄養士はどう寄りそえるか？～

昨今、看取り期における「利用者本位」のケアを実現するため、その利用者の「食」を支えるには、日々の他職種連携も大切であり、管理栄養士の役割は、専門職の一人として、利用者を支えるチームの一員として、年々その重要性が増しています。

最期まで利用者を支援する栄養ケア(利用者やその家族の意向を尊重し、自分らしい最期を迎えることを「食」の面から支える)では、残された時間の中でその利用者に寄りそい、日々向き合いながら、管理栄養士としてその人やその家族に何が出来るかを考えます。

今回の研修では、「看取り期の栄養ケア」をテーマとして、利用者が人としての尊厳を保ちつつ、「やすらかに」、「ほがらかに」、最期の時間をその人らしく過ごせるようにするための栄養ケアとその質の向上のための視点について学ぶことを目指します。

日時 : 令和6年9月27日(金)13:30～16:30

※13:20～オリエンテーション 入室は13:00から可能です

会場 : オンライン講義のため、ご自宅または施設など

講師 : 社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会

中津特別養護老人ホーム 喜久寿苑

管理栄養士 阿部 茉莉 氏

(公益社団法人大阪府栄養士会 福祉部会 理事)



対象 : 大阪府内の**高齢・障がい者福祉施設等の管理栄養士・調理師**の方

または、同テーマに関心のある**福祉専門職や食に関する業務**に関わる方 など

定員 : 70名(先着順)

受講料 : 3,000円

研修申込はこちらから

締切 : 8月8日(木)

※定員に達し次第、締め切ります。



★令和7年1月27日(午後)に同講師による情報交換会を実施予定！  
(本テーマの振り返りと参加者が抱える悩み相談など希望される方のみ、任意で参加できます、参加費1,000円)

※「オンライン研修(Zoom)にお申込みされるにあたって」に記載されている受講環境が必要です。  
※参加にあたって1人1台(カメラ・マイク機能付きパソコン)と周りの音、声が入らない個室が必要です。  
※受講決定者には申込締切後、1週間以内を目安に受講決定メールを通知します。  
※受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご参照ください。

【お問い合わせ】

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター TEL:06-6762-9035

研修グループ【担当:長三・赤松】 URL:<http://www.osakafusyakyo.or.jp/kensyu-c/>



## オンライン研修(Zoom)にお申込みされるにあたって

### ■受講環境

オンライン研修への参加には、以下の環境が必要です。

・カメラ・マイク機能付きパソコン(1人1台)

※閲覧性や操作性の面から、パソコンでのご受講を強く推奨いたします。

※Zoomとの互換性の関係でWindowsのプログラムを最新の状態に更新しておいてください。

また、パソコンにZoomアプリ(ミーティング用Zoomクライアント)をインストールしている方は、バージョンが最新になっているか確認をお願いします。最新のZoomアプリのインストールは[こちら](#)

・インターネットへの有線接続またはwi-fi環境(1日あたり5GBを使用できる環境)

※wi-fi環境で下記に当てはまる場合、通信が不安定になりZoomに接続できなくなる可能性があります。

・通信料制限がある契約プラン(一定の通信量を超えると通信が低速になります)

・wi-fiルーターとパソコンが離れすぎている

・wi-fiルーターに複数台のパソコンが同時に接続している 等

安定したインターネット環境確保のため、LANケーブルでの有線接続を強く推奨します。

・周りの音、声が入らない個室(個室の確保が難しい場合、ヘッドセットやマイクイヤホン等のご準備をお願いします。)

※研修当日に使用するパソコンで事前に必ずZoomミーティングシステムの接続テストを実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないことを確認した上でお申し込みください。

接続テストは[こちら](#)(研修時に使用するパソコンでアクセスしてください。)

※推奨ブラウザ等、動作環境の詳細については[こちら](#)をご参照ください。

ウェブクライアントの一部機能はinternet explorer(IE)でサポートされていません。

Edge、Chrome等、Zoomで推奨されているブラウザでの入室をお願いいたします。

### ■研修当日までの流れ

①【お申込み】研修のご案内(1枚目)の「研修申込フォームはこちら」から申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上お申込みください。

②【受付メール】申込後、申込を受け付けたことを自動返信メールでお知らせします。

③【参加可否のメール】申込締切後1週間以内に、参加の可否をメールでお知らせします。

④【振込】受講決定した場合、参加費を期日までにお振込みください(口座は決定メールに記載)。

⑤【Zoomミーティング情報等送付】研修1週間前を目途にZoomミーティング情報等をメールにて送付します。

※Zoom操作が初めての方、事前に確認したい方は、研修当日までに、事前動画をご視聴の上、ご参加ください。

⑥【資料の事前ダウンロード】研修グループのホームページから資料をダウンロードしてください。

資料ダウンロード用パスワードは、Zoomミーティング情報等のメールに記載しております。

⑦【研修当日】Zoomの招待用URLもしくはミーティングID・パスコードにて入室してください。

⑧【事後アンケート】研修終了後アンケートのURLを送付いたしますのでご回答ください。

### ■注意事項

・キャンセル等による参加費の返金は、致しかねます。予め、ご了承の上お申し込みください。

・お申込みいただくには「[大阪府社会福祉協議会WEB会議ならびに研修の運用に関するガイドライン](#)」にご同意いただく必要があります(詳細は上記リンク先をご参照ください)。

・Zoomミーティング情報、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。

・インターネット等の通信料、本研修で使用する資料の印刷(HPより事前ダウンロード)等、受講にかかる費用は受講者の負担になります。

・当日の受講者側による通信環境のトラブル等の理由を含め、一定時間Zoom画面上で在席が確認できない場合は遅刻・早退とみなします。その際、参加費は返金致しかねます。

・受講者名簿と当日の受講者氏名を照合し、受講状況を確認していますので、原則として1台のパソコンで複数名がまとめて受講することはできません。また、受講者以外の第三者が研修内容を視聴することはできません。

・研修中に講義内容と関係のない行為(スマートフォン、タブレット等の操作を含む)や他の方への受講の妨げになる行為等が認められた場合は、受講を辞退していただく場合がございます。

・記録のため、研修内容を事務局でレコーディングさせていただきます。

※地震等自然災害の影響により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください。